

第22期 第8回講座【雪山入門】活動報告

1班記録 谷内 麻季

日程; 1月13日(土)~14日(日)
講座内容; 雪山体験・歩行術など基本的技術及び注意事項
講座場所; 13日:白毛門登山口駐車場 14日:土合山の家~一の倉沢(湯檜曾川沿)
担当; 駒崎さん・高橋さん・小松さん

《13日》

10時5分土合駅集合

班毎にタイムテーブルに従い下記を体験

- ① 雪テーブル作成 ②スノーシュー体験 ③ワカン・ラッセル体験 ④シリセード体験
⑤ つぼ足・ピッケル・アイゼン歩行 ⑥雪洞作成

16時宿に戻り机上学習(ビーコン)

ビーコンの使い方の説明を受けて隠してある発信機を探す。

【感想など】

テーブル、雪洞の作成過程でブロックを四角く作る作業において、私はなかなかうまくできず苦勞しましたが、慣れた方が芸術的に作っておられ素晴らしかったです。

シリセードは童心に戻って楽しかったですが、背中に雪が入り変でした。

つぼ足・アイゼン歩行では、腰が引けてしまい上手に歩くことができず苦勞しました。

全体的には、本気の雪遊び?のような楽しい体験でした。お汁粉とトイレに感動しました。

《14日》土合山の家~一の倉沢へ湯檜曾川沿いのトレッキング

8:10 出発

前日の夜に雪が降ったため新雪トレッキングとなり、スノーシュー、ワカン、つぼ足隊の順ですすみました。川沿いの道へ入る所で身支度を整え、ここで20分ほどかかりました。

11:45 一の倉沢出合 昼食

晴れ間が見えてもう少しゆっくりしたかったのですが、じっとしていると寒く急いで食事を済ませました。

帰りは予定の林道が危ないとのことで、湯檜曾川沿いに戻る事となり踏み固められた後だったので行きよりも楽に歩くことができました。

14:15 土合山の家到着

ストレッチ、班毎にまとめをして終了。

14:50 解散

【感想・まとめなど】

天候的には、まあまあ良かったと思うのですが、それでもお昼は寒かったし、予定していた道が通れなかったりと雪山はやはり、ある程度の緊張感が大切と思いました。

ラッセル隊は大変かと思いましたが、つぼ足も列の前の方は結構大変でした。スノーシューの方が歩きやすいとの感想もありましたが、前日の体験も楽しかったので、機会があればまたスノーシューはチャレンジしたいと思います。今回もいろいろと経験ができて、とても勉強になりました。

8回の講座全て参加できてとても楽しかったです。皆様1年間ありがとうございました。

これからも安全第一に山行を楽しみたいと思います。今度ともよろしく願います。

30.1.13

10:10 水上土合集合(降雪後の晴れ)

土合の家に荷物を置いた後白毛門登山口駐車場で3班に分かれて以下の講習を受ける。

①雪洞作り②ラッセル、シリセード、グリセード、ツボ足、③スノーシュー、④わかん、⑤雪テーブル作成、⑥ビーコン(室内)、

1/14トレッキング

8:00 土合山の家出発(8:10 頃登山口駐車場～湯檜曾川沿いに雪山歩行)

※わかん隊、スノーシュー隊を先歩く

※途中より斜面を登る

11:30 頃一ノ倉沢出会到着(昼食)

※コース状況よりルート変更し来たルートを帰る。

14:20 頃土合山の家に着

※荷物等の整理をして解散

(15:43 土合発の電車に乗る)

感想

- ・歩行中は風は無かったが雪が降っており、休憩中は寒くなるので防寒装備が必須と感じた。
- ・自然の中なのでトイレ場所がないので予め心積もりをしておいた方がよいと感じた。
- ・一ノ倉沢雪溪の景色はとても雄大に感じたので、また来てみたいと思った。